

代表的な質問とそれに対する答え方

面接で質問されることには、ある程度のパターンがあります。そこで、予想される質問には、面接を受ける前に、自分なりに答えを準備しておきましょう。



「なぜ、この会社を選んだのですか？」

会社のことをどれだけ理解し、またどこに魅力を感じたのか。面接での定番的質問ではありますが、あなたの会社への想いを伝える重要な質問です。しっかり企業研究をし、「なぜ入社したいのか」具体的に説明しましょう。

「あなたの長所、短所について」

長所は、人からほめられる点やビジネス上の成功体験などを織り交ぜると効果的。短所は、長所とも捉えられるようなことをあげると良いでしょう。例えば「一つのこと集中しすぎて時間を忘れてしまう」など。まずは、自己分析をしっかり行い、自分を魅力的に表現することを考えましょう。

「趣味はなんですか？」

趣味を持っているかどうかで、行動的な人なのか、毎日に充実感を持っているのか等チェックされます。加えて、趣味を通じた人間関係や趣味を仕事にどう生かせるかを判断されることもあります。

「入社したら、何をしたいですか？」

企業は、入社後の夢や目標などをしっかり持っている人には、大きな期待を寄せるはず。できれば、その企業にとってメリットとなるためのあなた自身の考えを印象強く伝えましょう。

「学生生活では何を得たと思いますか？」

学生生活において、あなたの印象に残ったエピソードや成長したと感じるところをしっかりと伝えましょう。例えば、「クラブ活動で仲間とともに努力することの楽しさ、やりがい」など。

職歴がある人の場合

「前職を辞めた理由は？」

退職理由を知ることによってあなたの仕事に対する考え方や、取り組み方、人間関係が把握できるので、面接官は退職理由を重視します。会社都合、自己都合にかかわらず、自分なりに努力したり、自分をさらに向上させたいという前向きな発言をしましょう。前職に対する非難は禁物です。

「転職回数が多いですね？」

キャリアアップのために自分の意志で転職したことをアピールし、具体的な目標、将来像などを示し、そこから向かう熱意を伝えましょう。

その他、よくある質問例

- 自己PRを聞かせてください。
- 今まで一番打ち込んだことは？
- アルバイト（前職）でどんな貢献を？
- 当社の印象は？
- どんな会社員になると思いますか？
- その学部（前職）でなぜ当社を希望したのですか？
- あなたは会社に何を求めていますか？
- 10年後のあなたの当社での立場と仕事は？
- 最近読んだ本で一番面白かったのは？
- 今までに達成感を味わったことはありますか？
- 最近のニュースで気になることは？

「何か質問は？」は、絶好のアピールポイント!!

ほぼ100%と言っていいほど聞かれるのが、この質問。何気ない質問に思えますが、あなたをアピールするチャンスです！ここでは、より効果的と思われる質問をいくつか紹介します。ぜひ、あなたの考えでアレンジして使ってみてください。

- Q. 「もし私が入社したら、具体的にどのような仕事をするのでしょうか。そのために何か勉強しておくことはありますか？」
- Q. 「入社後の研修は、どのようなことをするのですか？」
- Q. 「仕事を続けていく中で、ステップアップするための研修等がありますか？」

次のような質問は言葉を選び、必要最低限でするようにしましょう。
「私の印象はどうでしたか？」「採用していただけますか？」などや、給料・休暇・残業など。